

企画部会の調査審議状況

1 広報・広聴活動について

(1) 地域メディアへのアプローチについて

- ・区内主要地域メディア3社（マイタウン、メディ・あさお、タウンニュース）を訪
問し、区民会議の広報について協力を要請した。※詳細は別紙
⇒各メディアとも好意的であり、定期的な記事の掲載やシンポジウムの開催案内、
アンケート実施時の区民への広報等、前向きな対応が得られた。

掲載実績：メディ・あさお11月号あさおヒューマンにて菅原委員長を紹介
マイタウン11月15日号に区民会議の紹介記事
メディ・あさお2月号に区民会議の紹介記事（3か月毎の定期掲載予定）

(2) 区民会議ニュースについて

- ・全体会議後に毎回発行する。
- ・会議への連絡手段（電話、メール、ファクス）を掲載し、テーマや取り組みに対す
る区民の意見を求めていく。
- ・第1号に掲載した意見書を区役所ホームページからダウンロードし活用できるよ
うにした。

スケジュール（予定）

	発行時期	主な内容
第1号 (発行済)	平成24年10月	・第1回・第2回区民会議全体会議報告 ・区民会議委員名簿
第2号	平成25年3月	・第3回区民会議全体会議（2月25日開催）報告 ・安全・安心部会からのトピックス
第3号	平成25年6～7月	・第4回区民会議全体会議（5月20日開催）報告 ・第1回区民会議フォーラム開催案内 ・若者が～部会からのトピックス
第4号	平成25年9～10月	・第5回区民会議全体会議（8月26日開催）報告 ・第1回区民会議フォーラム開催報告
第5号	平成25年12月～ 平成26年1月	・第6回区民会議全体会議報告 ・第2回区民会議フォーラム開催案内
第6号	平成26年3月～4月	・第7回区民会議全体会議報告 ・第2回区民会議フォーラム開催報告
第7号	平成26年6月	・第8回区民会議全体会議報告

2 企画部会委員の推薦について

(1) 企画部会の構成

石井委員（若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会）	
金光委員（若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会）	※企画部会長
菅原委員（若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会）	
村主委員（安全・安心のまちづくり部会）	
田中委員（安全・安心のまちづくり部会）	※企画副部会長
東川委員（若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会）	

(2) 提案理由

- ・安全・安心のまちづくり部会の人数が少ない。
- ・安全・安心のまちづくり部会長の村主委員が欠席した場合、田中委員は企画部会副部会長としての役務があるため代理を担えない。



安全・安心のまちづくり部会の高倉副部会長を新たに企画部会委員に推薦する。

地域メディアとの協議結果

区民会議の広報を依頼するため区内主要地域メディア3社を訪問した。

	マイタウン	メディあさお	タウンニュース（麻生区版）
訪問者	金光部会長 石井委員	金光部会長 東川委員	金光部会長 田中副部会長
訪問日	11月22日（木）	11月27日（火）	11月30日（金）
面会者	岩倉社長 北島氏	赤本社長 佐々木氏	原田支社長 金子編集長
記事の取扱い	単なる毎回の会議の報告では、記事にはならない。 区民アンケート実施やシンポジウム開催などの案内、募集など <u>具体的な動きがあるときには紙面掲載への協力が可能。</u>	<u>3か月に1回程度の定期掲載を考</u> <u>えている。</u> <u>1月号から掲載スタート。</u>	区民アンケート実施やシンポジウム開催などの案内、募集など具体的な動きがあり、編集者が面白いと興味をもった内容であれば掲載する。
提出方法	区民会議から編集者へ情報提供。 原稿締切は発行日の3週間前が目安。	区民会議から原稿を提供し、場合によっては取材を交えて記事にする。 原稿締切は毎月10日。	水曜日までに原稿が確定すれば、翌週号に掲載が可能。

地域メディアの概要

	マイタウン	メディあさお	タウンニュース（麻生区版）
規 格	タブロイド版 8～16ページ オールカラー	タブロイド版 8ページ オールカラー	タブロイド版 4ページ オールカラー
部 数	75,000部	67,500部	38,000部
発行日	月2回 1日号（前月27日頃発行） 15日号（10日頃発行）	毎月25日	毎週金曜日
配布地域	麻生区内		
配布方法	専属配布員によるポスティング	専属配布員によるポスティング（岡上地区を除く）	新聞折込配布
創 刊	1980年	2001年9月	1977年7月
発行会社	株式会社エリアブレイン	株式会社メディスタ くらしの窓新聞社	株式会社タウンニュース社



「区民会議」をご存じでしょうか。住民自身が、もっと住みやすい区にしていくには、今何が必要で、どうしたらよいかといった課題を審議する場で、これまで6月、第4期麻生区区民会議がスタートしました。会議の構成は、地域で活動している団体からの推薦7名、公募7名、区長推薦6名の合計20名。今回、委員長を任されたのが、麻生区文化協会会長の菅原さんです。

「岡上に住んで40年以上、代表を務める「麻生童謡をうたう会」は、外国の演奏会に招かれることも多く、また、日本文化を後世に伝えていくために、と幼稚園や小学校へ伝統文化の授業に出向くことも続けています。議員を辞しても変わらぬ麻生区文化協会から推薦された菅原さん、2期務めた菅原さん、矢先、今度は委員長に推薦された菅原さん、最初は固辞したものの、引き受けるとなったからには、精一杯務めるのが菅原さんです。

「区民のための区民会議」ということを前面に打ち出すことを今期の目標に掲げ取り組むこと。区民会議は、任期の最後に報告書をまとめるのですが、本来の活動の目的は、それだけではないはず。委員が机上で話すだけでは、区民に投げかけて意

「区民のための区民会議」ということを前面に打ち出すことを今期の目標に掲げ取り組むこと。区民会議は、任期の最後に報告書をまとめるのですが、本来の活動の目的は、それだけではないはず。委員が机上で話すだけでは、区民に投げかけて意

「区民会議」をご存じでしょうか。住民自身が、もっと住みやすい区にしていくには、今何が必要で、どうしたらよいかといった課題を審議する場で、これまで6月、第4期麻生区区民会議がスタートしました。会議の構成は、地域で活動している団体からの推薦7名、公募7名、区長推薦6名の合計20名。今回、委員長を任されたのが、麻生区文化協会会長の菅原さんです。

「岡上に住んで40年以上、代表を務める「麻生童謡をうたう会」は、外国の演奏会に招かれることも多く、また、日本文化を後世に伝えていくために、と幼稚園や小学校へ伝統文化の授業に出向くことも続けています。議員を辞しても変わらぬ麻生区文化協会から推薦された菅原さん、2期務めた菅原さん、矢先、今度は委員長に推薦された菅原さん、最初は固辞したものの、引き受けるとなったからには、精一杯務めるのが菅原さんです。

「区民のための区民会議」ということを前面に打ち出すことを今期の目標に掲げ取り組むこと。区民会議は、任期の最後に報告書をまとめるのですが、本来の活動の目的は、それだけではないはず。委員が机上で話すだけでは、区民に投げかけて意

あさおヒューマン
「踏み出した区民会議」に――
麻生区区民会議委員長 菅原敬子さん



活発な意見交換が行われている区民会議

区民会議 麻生区区民会議をご存知ですか？

麻生区区民会議は、地域で活動する団体からの推薦、公募、区長推薦で選ばれた区民20人で構成します。麻生区を暮らしやすいまちにするために、地域活動などを通じてとらえた課題について話し合い、課題解決に向けて調査審議を行います。

7月にスタートした第4期麻生区区民会議は全体テーマを「人と人と心をつなぐまちづくり」とし、2つの部会を立ち上げました。

- ◆安全・安心のまちづくり部会
テーマ：「大地震から助かる命を守る」
防災のうち、事前対策と緊急避難に関する部分から調査審議を進めていきます。
- ◆若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会
テーマ：「子育てしやすい環境づくり」と「芸術・文化のまちづくり」
「若者」の視点からまちづくりを見直し、子育て環境、高齢になっても住みたいまち、芸術文化の振興などについて調査審議していきます。

ご興味をお持ちの方はぜひ区民会議の傍聴にお越しください。麻生区役所ホームページに審議経過や開催日程を掲載しています。また、審議テーマなどへのご意見も募集していますので下記までお寄せください。

■問合せ
麻生区まちづくり推進部企画課
☎044-965-5112 ☎044-965-5200

< マイタウン 2012.11月15日号 4面 >

こんにちは！ 区民会議です

区民会議をご存じですか。区民の参加と協働によって地域社会の課題を解決し、暮らしやすい社会を築こうと、川崎市内の各区ごとに設置されているもので、麻生区では2006年から始まりしました。このコーナーでは、区民会議での協議の様態や、お知らせなどを不定期で紹介していきます。

区民会議の委員は現在20人。昨年6月から第4期の委員が活動しています。現在は市民アンケートで要望の多かった地域の課題から、「安全・安心のまちづくり部会」が「大地震から助かる命を守る」、「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会」が「子育てしやすい環境づくり」「芸術・文化のまちづくり」をテーマに決定し、区民からの意見・提案も受け付けながら、調査・審議・試行に取り組んでいます。

ただし目下の悩みは、知名度が低いこと。まずは区民のみなさんに、その存在を覚えてもらわなくちゃ始まらない！

2月25日には午後3時から麻生区役所で第3回全体会が行われ、各部会の経過報告や意見交換が行われます。興味のある人は傍聴してみてもいいです。

問い合わせは☎044-965-5112区役所企画課。

< メディ・あさお 2012.11月号 6面 >

< メディ・あさお 2013.2月号 7面 >

麻生区区民会議ニュース

第4期 Vol.1

平成 24 年 10 月 23 日発行

発行／麻生区区民会議 編集／企画部会
 事務局／麻生区役所まちづくり推進部企画課
 電話：965-51112 FAX:965-5200 E-mail:73kikaku@city.kawasaki.jp

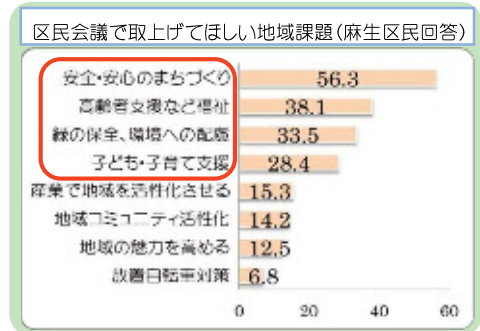


区民会議って・・・、ご存知ですか？

川崎市では、区民の参加と協働により、暮らしやすい地域社会を目指して、地域社会の課題を調査審議するため、各区に区民により構成する区民会議を設置しています。麻生区では平成 18 年 7 月にスタートし、今年で第 4 期目を迎えます。

第 4 期では、第 3 期から引き続き「人と人と心をつなぐ地域づくり」を全体テーマに掲げ、市民アンケートで要望の多かった地域の課題から下記の 2 つの審議テーマを選定しました。

今後、20人の委員は、テーマごとの2つの部会に分かれ、区民の皆さまからのご意見・ご提案もいただきながら、調査・審議・試行に取り組み、区長への提言などを行います。



審議テーマ①

安全・安心のまちづくり

10月9日に第1回部会が開催され、最初の審議テーマを

「大地震から助かる命を守る」とすることに決定しました。



審議テーマ②

若者が住みたくなる魅力あるまちづくり

10月22日に第1回部会が開催され、審議テーマを

「子育てしやすい環境づくり」と「芸術・文化のまちづくり」とすることに決定しました。



■第4期麻生区区民会議委員（所属部会別）

「安全・安心のまちづくり部会」	「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会」
加賀美長夫（麻生区商店連合会）	飯塚馨（麻生区町会連合会）
梶久夫（区長推薦）	○石井郁朗（区長推薦） 部会長 副委員長
久保倉良三（安全安心のまちづくり協会）	○金光秀尚（区長推薦） 企画部会長
○村主英明（公募委員） 部会長	菅野明（麻生区文化協会）
高倉秀敏（公募委員） 副部会長	○菅原敬子（区長推薦） 委員長
高瀬隆雄（区長推薦）	高橋庸之（公募委員）
○田中元介（公募委員）	武濤京子（区長推薦）
長谷川真理子（公募委員）	○東川禎男（公募委員） 副委員長
横山章（市美化運動実施麻生支部）	矢野美千代（麻生区社会福祉協議会）
吉田謙司（区長推薦）	山田安之（地域教育会議） 副部会長

○＝企画部会所属委員

（五十音順）

FAX送信：
044-965-5200

審議テーマや、区民会議の運営についてのご意見・ご提案・ご要望をお寄せいただきますよう、お願いいたします。この用紙をFAX、郵送又は直接区役所へご持参いただくか、Eメール（様式は問いません）でお願いします。

第4期区民会議事務局（麻生区役所企画課）あて
(FAX 044-965-5200、Eメール：73kikaku@city.kawasaki.jp)

※この用紙は、下記、区役所HP（区民会議）からダウンロードすることもできます。

URL: <http://www.city.kawasaki.jp/asao/page/0000041065.html>

1. テーマ「大地震から助かる命を守る」について

2. テーマ「子育てしやすい環境づくり」「芸術・文化のまちづくり」について

3. 区民会議の運営について

4. その他

～ご自身についてお答え下さい（それぞれに○をお願いします）～

- ① 住所 麻生区内（ 町） ・ 麻生区外（ 市 区）
② 年齢 20歳未満 ・ 20～29歳 ・ 30～39歳 ・ 40～49歳 ・ 50～59歳
60～69歳 ・ 70～79歳 ・ 80歳以上